



国際ソロプチミスト神戸東
2014 年度 第 9 回 (5 月) 通常例会議事録

日 時 : 2015 年 5 月 21 日 (木) 11 : 00 ~ 13 : 45

場 所 : ホテル竹園芦屋 3F コスモス

司会進行 平高セクレタリー

小松 会 長

1. 点鐘・開会宣言

2. 会旗に礼

3. 会長挨拶

小松 会 長

—議事開始—

議 長

※規約に基づき、会長は議長を務めると宣した。

4. 出席確認

森 出席委員長

会員総数 40 名 出席 28 名 欠席 7 名

出席率 70.0% 休会者 5 名 (二木、細谷、森村、田口、上田)

欠席者 橋本、池田、三浦、佐野、山本、八代、吉岡 遅刻・早退 なし

※議長は定足数を満たしており、例会は成立すると宣した。

5. 資料確認 ※ 別紙を確認

木口 C セクレタリー

6. 2014 年度 第 9 回 (5 月) 通常例会議事日程 (案) 承認

※議長は、今月の審議事項は 3 件であることを述べ、挙手にて承認を求めた。

賛成多数で承認。 (案) を削除。

7. 2014 年度 第 8 回 (4 月) 通常例会議事録 承認

※異議のある場合は、7 日以内にセクレタリーに申し出ること。5/28 を以て承認される。

8. 報告事項

① 理事会報告

第 9 回定例理事会は、5 月 11 日 (月) 16 : 00 ~ 18 : 00 出席者 8 名、欠席者 1 名で
ホテル竹園芦屋 5F 会議室に於いて開催された。

規約決議委員会からクラブ手続 (改正案)、ソロプチミスト日本財団委員会から提案事項が
理事会に提出され、5 月例会の審議事項となったと述べた。

(1) 国際・連盟

・ 2015-2016 年期 SIA 会長エレクト郵便投票結果

※リジョンメール No. 9-Ⅱ-1 より

候補者は 5 名、SIA は選好投票を使用し、過半数の投票を得るため 5 回の集計が行われた。

集計の結果、2015-2016 年期 SIA 会長エレクトはローズマリー・リードさんに決定。

所属は、イースタン・カナダ・リジョンの SI/ピーター・ボロ

・ 2015-2017 年期 SIA 連盟選挙結果

※リジョンメール No. 9-Ⅱ-2 より

2015-2017 年期 SIA 連盟理事に、安川涼子氏 (SI 高岡) が選出された。

(2) リジョン

No. 9-I ガバナーメッセージ ※会長が朗読

* 「ソロプチミスト絆プロジェクト~Heart to Herat~」2014 年度報告書 No. 2

※小山副会長より報告

No. 9-Ⅲ-1 第 29 回リジョン大会報告 ※会長より大会審議結果報告

I. 信任報告 ※リジョンメールより報告

日本中央リジョンクラブ数：136 クラブ
大会出席クラブ数：135 クラブ
投票有権者数：418 名
出席者総数：1,529 名

II. 予算案審議結果

2015 年度日本中央リジョン一般会計、奉仕特別会計及び特別予備資金会計
各収支予算書（案） 原案どおり可決 された。

No.9-Ⅲ-3 ソロプチミスト・ユースフォーラム 2015 のTシャツ申込 回覧

(3) クラブ関連事項

- ・浜風の家について 記事紹介 回覧
- ・モンゴル太陽の子どもたちからのメッセージ 回覧
- ・性暴力被害者支援センター・ひょうご代表 田口奈緒さんの記事紹介 回覧

② セクレタリー報告

- ・リジョン大会・分科会・表彰夕食会報告
最終出席数：リジョン大会 20 名、表彰夕食会 10 名
メンバーシップリジョン賞ブロンズの表彰状を 回覧
リジョン大会欠席者へ大会要綱が届いていることをお知らせ。
- ・第 3 回理事会・委員会委員長合同会議開催 6 月 18 日（木） 14:00～16:00
年間活動報告書提出期限を 5 月末日とし、各委員長へフォームをメールで送る。

C. セクレタリー報告

木口 C セクレタリー

- ・通信伝達 （受信 5 通） （送信 12 通）

③ トレジャラー報告

藤尾トレジャラー

- ・2014 年度 4 月会計報告

④ 委員会報告

※2014 年度分科会の報告 リジョンメール NO.9 の各報告書に沿って、各委員長より報告。

1. 分科会①ー奉仕プログラム委員会

八馬会員

※SI と SIA の組織としての変化について

SI の使命は「女性と女兒の生活向上をめざす」ことで、長期テーマ「教育とリーダーシップ」を掲げ、連盟が連携、強調して行うように促進する役割を担う。

SIA は「ソロプチミストの未来を形作る」新構想を発表

クラブは「SIA ロードマップ」で毎年の活動指針掲載。SIA プログラムとローカルプロジェクトを積極的に進める。

成功を祝うソロプチミスト賞は、リジョンと連盟レベルで同じ基準を用いて審査し表彰する。 応募締切：7 月 31 日必着。

2. 分科会②ー国際親善と理解活動委員会

長谷川会員

※WEB を利用して、世界のソロプチミストの活動に目を向け、国際交流団体との係わりを積極的に持つことを推奨したい。

中村会員が「国内FLとモンゴル支援」をクラブ発表

3. 分科会③ーアワード委員会

伊藤委員長

※日本中央リジョン 136 クラブ中今年度応募者は 41 クラブ。

3 年連続参加は 25 クラブあり、SI 神戸東も 3 年連続参加。3 年間応募なしは 68 クラブ。

夢を拓く「女子中高生のためのキャリア・サポート」進捗状況報告書提出は 40 クラブ。

女性に機会を与える賞が「夢を生きる：女性のための教育・訓練賞」と名称が変更。

1972 年以来、連盟の最重要プロジェクトである。クラブは 100%参加してください。

又、応募した方には、すぐにクラブ賞を上げてください。

*クラブでも考えてみたらどうでしょうか？

4. 分科会④－スポンサーシップ委員会

原 委員長

※分科会のテーマは「奉仕と友情」スポンサーしたクラブと一緒に共同活動を目指して活動して頂きたい。

Sクラブの由来：サービス・奉仕・ソサエティー（社会）・学校（School）

113クラブが143のSクラブをスポンサー、第Ⅲ地区は46クラブ。

支援金は年間3～20万円、5万（35クラブ）、10万円（70クラブ）SI神戸東（12万）

今後のクラブとしての課題：Sクラブ支援金の会計報告や支援ピンについて。

Sクラブとの共同活動を見つけていく。

5. 分科会⑤－規約決議委員会

小路委員長

※「なぜ規約は大切なのか？」規約は「自分たちが所属する組織がどのように機能するかを規定しまとめたものである」と説明があった。

SI定款についての説明及びSIA連盟大会にて可決された細則改正案を確認。

新しい細則案が提示されたら、クラブ細則も再度見直す。

6. 分科会⑥－財務委員会

水垣委員長

※資金調達について「女性と女児の教育と生活の向上」を目指すSIAのプログラムをクラブは経済的支援をして協力してください。

収支報告書・毎月の会計報告に関して、当クラブは何ら問題なく作成できている。

剰余金は、次年度に必要とする金額だけを残し、それ以上の金額は預金に回す。

7. 分科会⑦－SOLT委員会

河合委員長

※ミニスピーチを大事に考えてほしい。

例会での発表事項は、委員会報告とミニスピーチ、この2つであることを再認識した。

SOLT-BOOKは1年かけて改正する予定である。

ミニスピーチをすることで、人材を育て、情報を活性化し、新しい技術も効率的に取り入れて、クラブの運営やソロプチミストの活性化をしていく。

SOLT委員会は、会員に対し規約についての教育をし、会員に周知する必要がある。

8. 分科会⑧－メンバーシップ委員会

中村副委員長

※SIAメンバーシップリジョンチェアーより報告

連盟内の国数、リジョン数、各リジョン内クラブ数、会員数は、毎月のリジョンメール表紙裏面を参照ください。

アンケート報告より～

・メンバーシップ委員会の一番の関心は連盟細則改正に対する対応である。

日本中央リジョン理事会の方針に沿って活動する。今しばらくは現状通り。

・ソロプチミストの原点はクラブです。クラブの運営は会員です。

・最後に、「会員のご葬儀の際、クラブ会旗を掲げていた」ことが他クラブの方から伝わり、SI神戸東に対しお褒めの言葉を頂戴した。

9. 分科会⑨－広報委員会

八馬委員長

※分科会で、小山会員がリジョン広報委員として活躍されておりました。

広報委員会とは、クラブの中での活動の記録、情報の発信、情報を発信することによってクラブのPRで会員を獲得する。そのような流れの中で、広報委員会の活動は大切である。

アンケート結果より～

WEBサイトについて、リジョンメール、委員会報告書等は、広報委員会では直接は携

わっておらず、事務局でされている。改善が必要であるが、今後の委員会の宿題とする。
広報的見地から特徴のある活動をしているクラブの発表があった。
SI 宮津・SI 神戸東は、アートコンテストで連盟 1 位となったことが報告され、起立し
拍手を頂戴した。

10. 分科会⑩ーソロプチミスト日本財団委員会

乙守委員長

※中澤千恵子委員長の挨拶、ソロプチミスト日本財団の任務について話された。

田中千鶴子前理事長が、各賞の応募、副賞、選考方法について説明された。

選考は慎重に且つ公正・平等にと心掛け、何より内容が重要である。

事業は 10 年間継承し、現在 3 年目である。

又、財団財務状況の報告があり、単年度赤字の改善をめざし、現職理事会は「検討委員会」立ち上げを検討中。

アンケートの報告より～

・地域に関係なく応募資格はある。

・11 年目から再度の応募は出来る。

・「女性研究者賞」原則として 50 歳以下であるが、多少の年齢の中は考えられえ。

・現在の会期がリジョンと相違しているが、今後の検討課題である。

応募の発掘には、今からアンテナを高くし情報に目を向けましょう。

最後に、対馬伸子歴代ガバナーより、ソロプチミスト日本財団委員会が設立された
目的についての貴重なご意見を頂いた。(リジョンメール分科会報告⑩参照)

1) 常任委員会

司会進行 小山副会長

奉仕プログラム活動分野

* 奉仕プログラム委員会

・甲寿園訪問について 6 月 6 日(土)

八馬担当委員

※開会時間を 14:00 から 14:15 に、集合時間を 14:00 に変更した。

アトラクションは連年通りとした。挙手にて参加者を確認した。10 名が参加。

・活動報告(兵庫腎疾患対策協会)

六島担当委員

6 月 20 日(土) 総会・創立 25 周年記念講演会・祝宴について詳細を報告、
近隣姉妹クラブ(SI 尼崎、伊丹、宝塚、西宮、芦屋、六甲、神戸、神戸西、
明石、加古川の 10 クラブ)へ案内状を送付済み。

一人でも多くの会員に参加頂けるよう呼び掛けた。 出欠表を^{回覧}

* 国際親善と理解活動委員会

服部委員長

※モンゴルとの FL 締結について、今期はしない事を報告。

* スポンサーシップ委員会

原 委員長

・S クラブユースフォーラム 5 月 22 日(金) 13:30～ 芦屋学園高等学校

※生徒のスピーチ原稿は、参加の会員には事前郵送済み。 ^{回覧}にて、出欠を最終確認。

参加学生は 8 名。 テーマは「世界における女性たちの生き方」

テクニカル機能分野

* 規約決議委員会

小路委員長

・クラブ細則(改正案) 4 月例会にて資料配布及び報告済

(審議事項-1)

※クラブ細則 P.8 第 10 条 第 4 項 諸費 ①新入会員 の入を削除し、新会員 と訂正。

^{後程審議}

・クラブ手続(改正案)

(審議事項-2)

※会員には事前配布済。 委員長が修正・改正した部分を説明した。

^{後程審議}

* 歳入委員会

島田委員長

※今月の会員間販売の協力を呼びかけた。

2) ソロプチミスト日本財団委員会

乙守委員長

・第5回委員会報告

(審議事項-3)

※平成27年度は、奨励事業・顕彰事業と2件の推薦をしたが、今年度の事業費の予算は50,000円である為、30,000円の増額を提案する。

後程審議

3) 指名委員会

井植委員長

・来期理事会メンバー及びデレゲート 候補者指名

※井植委員長より、議事6. 議事日程(案)の承認の際に訂正すべきであったが、上記下線部分の修正が必要と申し出があり、以下のように訂正した。

・来期理事会メンバー候補者指名、及びデレゲートの指名報告

※候補者指名の資料を配布。

会長：木口 由美 副会長：平松築子、八代伸子 セクレタリー：原 陽子
C. セクレタリー：藤尾諭美 トレジャー：服部有沙子 A. トレジャー：平高綾子
理事：小松さつき、六島雅子 デレゲート：長谷川良江、水垣文戸子
以上の候補者指名は、6月例会の審議事項とする。

9. 提案事項 ※特になし

10. 審議事項

審-1 クラブ細則(改正案) について

※1ヶ月の期間を置き、5月例会の審議となった。

規約決議委員会より、次のように1箇所の訂正があった。

P8. 第10条 第4項 諸費 ①新入会員の入を削除し、新会員 と訂正する。

クラブ細則(改正案)は

賛成多数で可決

*委員会にて、新しく印刷したものを会員に配布する。

審-2 クラブ手続(改正案) について

※審議事項について意見を求めたところ、井植会員より以下の訂正の申し出があった。

P5. 5-112 『スペシャルオリンピックス日本・兵庫』

P11. 10-101 クラブプログラム 13. 『スペシャルオリンピックス日本・兵庫』

の頭に NP0 法人を追記する。又この活動は、継続事業として例会承認されている。

他の追加記載された活動に関しても継続事業なのか統一して頂きたい。

※八馬理事より、理事会の意見が報告された。

P5. [奉仕プログラム委員会] の 継続事業として と記載のある奉仕活動と

P11. 10. 継続プログラム に記載のクラブプログラムとの統一がないので、もう少し検討する必要がある。

P11. 10. 継続プログラム 10-101 2. 社会福祉法人『信愛学園』に年間3万円と金額の記載があるが、他の支援には記載がないので、金額は削除する。

P. 6. スポンサーシップ委員会 5-403 の内容を二つに分ける。

5-403 委員会はSクラブを対象としたSクラブユースフォーラムを担当する。

5-404 リジョンユースフォーラム開催年は参加者選考会を担当する

※P5 [奉仕プログラム委員会] と P11 10. 継続プログラム に関し、多数の会員から意見が出され、時間をかけて討議した。その結果、改正案の審議に入る前に井植会員の提案(下記1.) 平松会員の提案(下記2.) について審議した。

1. P5. [奉仕プログラム委員会] P11. 10. 継続プログラム の改正案を除いて審議する。

2. P5. [奉仕プログラム委員会] 5-102~5-108 記載の 継続事業として の文言を削除し、5-112に NP0 法人 を追記する。

P11. 10. 継続プログラム 10-101 の 2 3 万円の金額は削除する。

P11. 10. 継続プログラム 10-101 の 1 3 NPO 法人を追記する。

表決の結果 上記 2. が 21 名の賛成で可決された。

※規約決議委員会より提出された改正案に、下記の通り修正した改正案を追加し審議する。

P5. 5-102、5-103、5-104、5-105、5-106、5-107

5-108 に記載の 継続事業として の文言を削除する

5-112 NPO 法人『スペシャルオリンピックス日本・兵庫』 を支援する。

P6. 5-403 委員会は S クラブを対象とした S クラブユースフォーラムを担当し
リジョン ユースフォーラムも担当する。

P11. 10-101 2. 社会福祉法人『信愛学園』を支援する。

1 3. NPO 法人『スペシャルオリンピックス日本・兵庫』 を支援する。

* P5. P11. の文言の修正などを奉仕プログラム委員会で確認する事も含めて、

議長は挙手による承認を求めた。 賛成多数で可決

※審議を終え、以下のことを会員全員が周知する必要があるので、記録する。

前年度よりの引継される事業もあるが、例会承認がされていなければ継続事業ではない。

(5 年毎に見直し) 会員は周知徹底した認識を持ち、把握する必要がある。

※審議事項-2 の途中で、議長より時間延長の提案が 3 回出され、その都度承認され、閉会時間
が 13 時 45 分と訂正された。

審-3 ソロプチミスト日本財団委員会からの提案事項 について

・今年度予算の事業費(クラブ内表彰) 50,000 円を 80,000 円 に増額する件
ドリーム賞 50,000 円、学生ボランティア賞 30,000 円

※議長は財務委員長に予算増額について意見を求めたところ、奉仕事業費に予備費が
あるので増額は可能であると述べた。 賛成多数で可決

※増額費用は奉仕事業の予備費より搬出。

—議事終了— ※会長は議長をおりることを宣し、セクレタリーに代わった。

11. インフォメーション

・リジョン ユース・フォーラム in 大阪 7 月 23 日(木) 24 日(金) 国立民族学博物館

12. 告知事項

2014 年度第 10 回 6 月定例理事会	6 月 8 日(月)	16:00~18:00	ホテル竹園芦屋 5F
2014 年度第 10 回 6 月通常例会	6 月 18 日(木)	11:00~12:45	ホテル竹園芦屋 3F
プログラム例会(こどもの里)	6 月 18 日(木)	12:45~13:15	例会後
第 3 回理事会・委員会委員長合同会議	6 月 18 日(木)	14:00~16:00	例会後

13. 出欠の最終報告

会員総数	40 名	出席	28 名	欠席	7 名
		出席率	70.0%	休会者	5 名 (二木、細谷、森村、田口、上田)
欠席者	橋本、池田、三浦、佐野、山本、八代、吉岡			遅刻・早退: なし	

14. ハッピーバースデー

平松、三浦、森村、大城戸、原、服部 各会員

15. ソロプチミスト誓約

17. 閉会宣言・点鐘

小松 会 長

5 月ニコニコ箱：34,000 円

ニコニコ箱メッセージ

- ・目が良く見える世になりました。
- ・お誕生日お祝い頂き有難うございます（例会の今日が誕生日です！！）
- ・本日、例会後 SOLT 新会員教育よろしくお願いします。
- ・お誕生日お祝いありがとうございます。

水垣
無記名
河合
平松

記録者 平高綾子